



第37号 沼津駅周辺総合整備事業だより

沼津発⇒未来へ



今月の一枚

“こいのぼりフェスティバル”

今年度で第34回になる「沼津こいのぼりフェスティバル」が、狩野川緑地で開催されています。

沼津の新しいまちづくりが始まっています。「沼津発⇒未来へ」は県と沼津市が共同で進めている鉄道高架事業を含む沼津駅周辺総合整備事業の進捗状況や最新の情報等についてお知らせする広報紙です。電子書籍版はShizuoka-ebooksで。

● 3月29日に「第3回まちづくり戦略会議」が開催されました

沼津市は、沼津駅周辺総合整備事業などの進捗を見据えた中心市街地のまちづくりを検討するため、有識者をメンバーとした会議を開催しています。

第3回では、中心市街地まちづくりの検討の方向性について、「沼津駅周辺総合整備事業エリア」「駅周辺の商店街エリア」「地域資源の活用」などが議論されました。

今回は、このうち「沼津駅周辺総合整備事業エリア」について一部紹介します。

※詳しくは、沼津市HPをご覧ください。



沼津駅周辺総合整備事業エリア

段階的に新しいまちのかたちが現れています。

- H18「BiVi沼津」オープン
- H20「イ〜ラde」オープン
- H26「プラサヴェルデ」全館オープン



画像はイメージです

南口駅前広場周辺の再編



現在の南口駅前広場

沼津市の顔となる南口駅前広場周辺地区においては、既存の公共空間※1を自動車中心からヒト中心の空間への検討が考えられています。

新たな都市機能の導入



高架下利用イメージ

鉄道高架事業で生まれる広大な鉄道跡地や、高架下の新たなスペースの活用により導入される新たな都市機能※2の具体的な検討が考えられています。

事業区域のデザイン検討



都市デザインの事例（熊本市）

新たに整備される空間について、景観に配慮された高質なヒト中心の都市空間としていくためのデザイン検討が考えられています。

※1 駅や広場など一般に公開されたスペース ※2 住民生活などに広く影響力のある機能

裏面もご覧ください

● 鉄道高架事業のPR看板をリニューアルしました！



沼津駅の東側を通る三つ目ガードに設置している鉄道高架事業のPR看板をリニューアルしました。

現在の三つ目ガードは、鉄道が高架化されると、両側に広い歩道のついた4車線道路に生まれ変わるほか、緩やかなカーブとなり、歩行者も自動車も安全で快適に通行しやすくなります。

このような三つ目ガードの現況や将来イメージについて写真等を使いながら、紹介しておりますので、歩道を通行される際には、ぜひご覧ください。

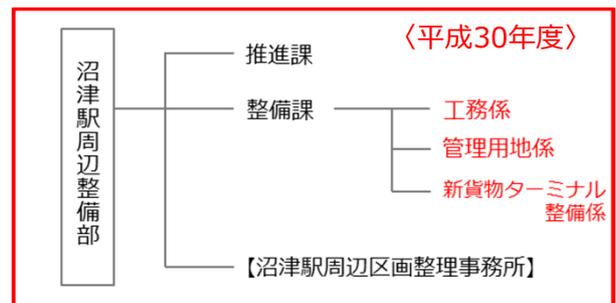
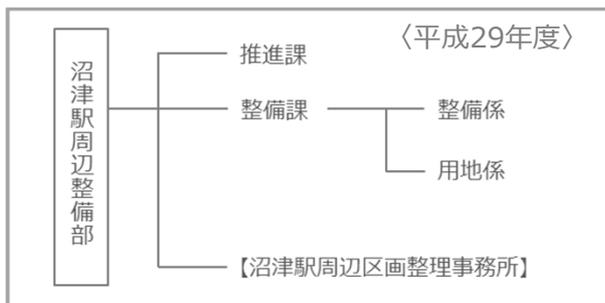


三つ目ガード付近（平成30年4月撮影）

● 沼津駅周辺総合整備事業のさらなる推進に向け、組織改正を行いました

市では、新貨物ターミナル整備の促進を図り、沼津駅付近鉄道高架事業の推進体制を強化するため、「新貨物ターミナル整備係」を新設しました。

また、この「新貨物ターミナル整備係」の新設に伴い、市民の皆様に分かりやすい名称とするため、整備係を「工務係」、用地係を「管理用地係」に変更しました。



静岡県沼津土木事務所 都市計画課鉄道高架班

〒410-0055 沼津市高島本町1番3号
TEL: 055-920-2222・FAX: 055-926-5527
E-mail: numado-toshikei@pref.shizuoka.lg.jp
URL: <http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-830/kouka/>



沼津市沼津駅周辺整備部推進課

〒410-8601 沼津市御幸町16番1号
TEL: 055-934-4768・FAX: 055-934-2310
E-mail: suishin@city.numazu.lg.jp
URL: <http://www.city.numazu.shizuoka.jp/shisei/keikaku/station/index.htm>